新潟市食肉センター冷凍冷蔵設備改修事業に係る事業者選定プロポーザル 審査講評

この度、新潟市食肉センター冷凍冷蔵設備改修事業に係る事業者選定にあたり、新潟市食肉センター冷凍冷蔵設備改修事業者選定委員会(以下「選定委員会」という。)により審査を行い、令和5年10月27日付けで公表した選定結果について、審査講評を公表します。

1 選定結果

	最優秀者	次点者
特定企業体	新潟日立・総合設備設計特定共同企業体	新潟空調・ミタカ・第一電設・SDRS
の名称		特定共同企業体
代表者	株式会社 新潟日立	新潟空調株式会社
構成員	有限会社 総合設備設計	第一電設工業株式会社
		サンデン・リーテルシステム株式会社
		株式会社 ミタカ

2 選定委員会の開催日時

第1回 令和5年 6月 7日(水)

第2回 令和5年 8月31日(木)

第3回 令和5年10月26日(木)

3 選定委員名簿(順不同・敬称略)

委員長 中井 裕 (新潟食料農業大学 副学長 食料産業学科 教授)

委 員 有波 裕貴 (新潟大学工学部 工学科 助教)

委員 石井 哲也(公益財団法人 新潟ミートプラント 理事長)

委 員 三阪 史也 (新潟市 農林水産部長)

委 員 上村 洋 (新潟市 建築部長)

4 選定の経緯・審査講評

新潟市食肉センター冷凍冷蔵設備改修事業に係る事業者選定にあたり、公募型プロポーザル方式による技術提案を募集したところ、2者から応募があり、選定委員会において、最優秀者選定基準に則り、公正かつ客観的に評価を行いました。

今回、参加した各応募者の提案は、本業務の目的や内容を十分理解した提案内容でした。 各応募者においては、提案に係る労力及び費用負担が多大であったことが想定されるなか、 短期間で事業提案書等をとりまとめた熱意と技術力に敬意を表するとともに、深く感謝い たします。 非価格要素審査及び価格要素審査において、全ての審査項目に対して厳正なる審査を行った結果、新潟日立・総合設備設計特定共同企業体の提案が高い技術力であると評価し、 最優秀者としました。

なお、最優秀者の評価された点及び選定委員からの要望事項は以下のとおりです。

(1) 評価された点

ア 事業実施に関する項目

- ① 事業計画(実施体制、工程等)の妥当性・リスクへの対応 設計~施工~維持管理に至るまで同一社の実施体制で、プロジェクト責任者による一元管理が期待できました。
- ② 地域への貢献 市内企業のみでの請負としており、市内業者の積極的な活用が期待できました。 イ 冷凍冷蔵設備整備に関する項目
- ① 設計・施工の考え方 設計・施工の一体性、指定管理者との良好な関係の構築、食の安全性に配慮した 考え方を高く評価しました。
 - ② 冷凍冷蔵設備の性能(冷却能力、環境、ランニングコスト、操作性、安全性等への配慮)

機器の能力が故障対応等のリスク対策に配慮し、安全率の高いものとなっていました。

③ 冷凍冷蔵設備の整備方法・施工計画 順次工事や集中工事等施工期間中における冷蔵機能を保持する具体的な提案が 評価されました。

ウ 維持管理に関する項目

① 維持管理の考え方 部品交換や修繕のタイミングについては、十分な協議を行いながら決定する必要 がありますが、予防保全の提案が評価されました。

② 具体的提案

遠隔管理等の独自提案により、運転データを活用した予防保全やフロン排出抑制 の簡易点検も遠隔で行い、施設管理担当者の業務負荷低減を図る等の提案が評価さ れました。

(2) 選定委員からの要望事項

- ・ 提案内容、要求水準の確実な実行はもとより、周辺地域への配慮や事故防止等の安全対策、肉の衛生管理や品質確保を徹底してください。
- ・ 施設を稼働しながらの工事であるため、指定管理者や関係事業者等との連絡や調整、 意見交換等を行いながら、食肉センターの機能への影響が最小限となるよう十分に配 慮願います。

- ・ 設備については、二酸化炭素 1 5 %削減を確実に達成するとともに、将来的な規制 も考慮した冷媒や、維持管理コストの低減にも配慮したものを市と十分協議しながら 選定することを望みます。
- ・ 室外機への水噴霧は、カルキ等による目詰まり等が懸念されるため、水質の確保、 機器の故障や短命化につながることがないことを、市に先進地事例の実績を示したう えで実施願います。
- ・ 維持管理については、肉の品質確保に加え、実績値を確認しながら、ランニングコストの低減にも配慮願います。また、施設保全のために必要となる資料等の適切な整備も確実にお願いします。
- ・ 維持管理に利用した遠隔監視による運転データ (AIやIoT等) は、市や指定管理者にも開示して、今後のより良い維持管理に繋げることを期待します。

新潟日立・総合設備設計特定共同企業体は、本事業をより良いものとするため、これらの事項について、市と十分な協議を行い、真摯な対応に努めていただくとともに、積極的に改善を図るようお願いします。

市と新潟日立・総合設備設計特定共同企業体は、相互に信頼できるパートナーとして、今後本事業において共に連携し、より質の高い公共サービスを提供するよう期待します。

令和5年11月24日

新潟市食肉センター冷凍冷蔵設備改修事業者選定委員会 委員長 中井 裕